

被災経験を原点に学生が東北被災地研修を企画・実施 —東日本大震災から15年、防災の学びを次世代へ—

広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）環境学部 地球環境学科 3年次生の竹原凛桜さんは、2026年3月14日（土）から18日（水）にかけて、東北被災地研修に参加しました。

竹原さんは、本学の学生プロジェクト「広島工業大学学生防災士会（以下：学生防災士会）」に所属し、2年次に防災士資格を取得しています。自身も西日本豪雨を経験したことをきっかけに防災への関心を高め、現在は防災に関する啓発活動や地域との連携に積極的に取り組んでいます。

さらに、能登半島地震を契機として大学の枠を越えて結成された学生団体「広島県大学生ボランティア連合『晴（ハル）』」の代表も務めており、防災意識の向上に向けた活動に精力的に取り組んでいます。今回は同団体のメンバー9名とともに、東北被災地研修に参加しました。

本研修は竹原さん自身が企画したもので、石川県での復旧・復興ボランティア活動を通じて「遠方からできる支援とは何か」を考えたことがきっかけです。長年記憶が受け継がれている東日本大震災から学ぶことで、今後の防災活動に生かせるのではないかと考え、実施に至りました。

■学生紹介



環境学部 地球環境学科 3年次生 たけはら りん桜 竹原 凛桜

中学1年生の時、実家の広島市安芸区矢野町において2018年の西日本豪雨を経験。自宅は大きな被害を免れたものの、約2週間にわたり断水生活を余儀なくされました。当時、汗拭きシートや水のいないシャンプーなどの備えを知らなかった経験から、防災啓発活動に関心を持つようになりました。

2024年に広島工業大学へ入学後、学生プロジェクト「学生防災士会」に所属し、1年次に防災士資格を取得。あわせて「広島県大学生ボランティア連合『晴（ハル）』」にも所属し、これまでに複数回、能登半島での災害ボランティア活動に参加しています。

■広島工業大学学生防災士会とは

学生防災士会は、防災への関心を持つ学生が集まり、地域貢献を軸に活動する学生プロジェクトです。複数学部・学科の学生が連携し、地域住民と協力しながら、防災・減災に関する多様な取り組みを展開しています。

これまでの主な活動として、能登半島地震におけるボランティア活動への参加、佐伯区総合防災訓練への参画、地域開放イベント「みんなで一緒に！楽しく防災学ぼう祭」の開催、五日市小学校での避難所体験の実施などがあります。



「みんなで一緒に！楽しく防災学ぼう祭」において、防災ボードゲームを行う様子

■竹原さんのコメント／東北被災地研修について

研修に参加したきっかけ

今回の東北被災地研修は、私自身が企画しました。石川県での復旧・復興ボランティア活動を通じて、「遠方からできる支援とは何か」を考えるようになり、自分たちの活動の在り方を見つめ直す機会が増えていきました。そうした中で、長年にわたり記憶が受け継がれている東日本大震災について学ぶことで、今後の防災活動に生かせるのではないかと考え、本研修を企画しました。発災当時は4歳で記憶がほとんどなかったため、現地で実際に見て、聞いて、学びたいという思いも大きな動機となりました。



「晴」のメンバー



石巻を鼓舞してきたオブジェと共に

参加して印象に残ったこと

語り部の方のお話や震災遺構の見学を通じて、災害時の現実の厳しさを実感しました。同じ行動でも結果が異なることや、極限状態における人の行動、そして復興の過程における人と人の関わり大切さなど、多くの学びがありました。将来教員をめざしていることもあり、特に小学校での出来事は強く印象に残っています。学校という場所が多くの命を預かる場であること、そしてその判断が大きな影響を及ぼすことについて、深く考えさせられました。

研修を通して感じたこと

今回の研修は、自分にとって非常に貴重な経験となりました。南海トラフ地震の発生が懸念される中で、将来教員として子どもたちの命を守る行動がとれるのか、災害時に適切な判断ができるのかを真剣に考えるようになりました。また、防災の知識だけでなく、自分自身の未熟さや今後向き合うべき課題にも気づく機会となりました。人と人とのつながりや支え合いの大切さなど、人として重要なことも多く学んだと感じています。

今後の目標

今回の研修を今後の行動につなげていくことが重要だと考えています。広島に戻った後は、学び直しや情報発信を通じて防災活動に取り組み、将来教員として何を伝えるべきかを考え続けていきたいです。

■取材について

取材日については固定しておりません。取材をご希望の方は以下のお問い合わせ先までご連絡ください。日程は個別に調整させていただきます。また、現地で撮影した写真・動画素材の提供の可否についてもご案内可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



石巻市立大川小学校閉校記念碑

取材に関する各種お問合せ
(取材の申し込み先)

TEL：082-921-3128 (直通)
担当：広報部 石田 知世

FAX：082-921-8946

E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp